

令和元年度

10月～3月までの特定処遇改善加算 3,874,180円 をもとに令和2年3月27日に一時金として10年以上勤務の介護福祉士7名に1人平均225,000円、計1,575,000円をそれ以上の介護職員23名(常勤換算21.28名)に1人平均103,000円、計2,369,000円、総額3,944,000円支給した。

令和2年度

特定処遇改善加算

前期分を、9月28日に一時金として、10年以上勤務する常勤介護福祉士8名に1人平均195,000円、計1,560,000円。それ以外の介護職員25名(常勤換算22.59名)に、1人平均87,600円、計2,190,000円。総計3,750,000円支給した。

後期分を、3月28日に一時金として、

10年以上勤務する常勤介護福祉士8名に1人平均219,900円、計1,759,200円。それ以外の介護職員21名(常勤換算19.94名)に、1人平均104,324円、計2,190,804円。総計3,950,004円支給した。

年間 特定処遇改善加算 7,617,733円をもちに、7,700,004円支給した。

令和3年度

令和3年度特定処遇改善加算7,908,181円をもちに、令和3年9月28日に介護職員31名に一時金3,900,000円、令和4年3月28日に介護職員31名に一時金4,010,000円、計7,910,000円を支給した。

令和4年度

特定処遇改善加算7,812,368円をもちに、令和4年9月28日に介護職員34名に一時金4,010,000円、令和5年3月28日に介護職員34名に一時金3,900,000円、計7,910,000円支給した。